



www.alpajapan.org

日乗連ニュース

ALPA Japan NEWS

Date 2004.04.07 No. 27 - 84

発行: 日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan
幹事会

〒144-0043

東京都大田区羽田5-11-4
フェニックスビル

TEL.03-5705-2770

FAX.03-5705-3274

第59回 IFALPA 総会参加報告

第59回 IFALPA 総会は3月26日から30日の間オーストラリアのシドニーで開催されました。45カ国の ALPA 代表および、オブザーバーとして ICAO、IFATCA (国際管制官協会)、中国航空局および乗員、スポンサーであるボーイング、エアバスなどや、それらの家族合計450名が参加しました。日本から代表7名と IFALPA 役員2名の計9名が参加しました。

総会は少年少女聖歌隊のオーストラリア国歌斉唱で始まり、デニス・ドラン会長から9.11テロで亡くなった人々への黙祷そして開会宣言、来賓は CASA (豪州航空安全局長: Civil Aviation Safety Authority) の CEO (呼び名が Director (局長) から変更) Bruce Byron 氏で、オーストラリアの航空の変遷ならびに同氏の組織の改革についてのスピーチがありました。続いて会長から年間活動総括の報告があり続いてその他の本部役員の総括ならびに報告がありました。ALPA Japan から派遣されているメンバーシップ担当の安藤副会長からは、日本の JL706 裁判問題や加盟を検討している中国についての報告がありました。

その後、全体会議から各専門委員会に別れ、それぞれ専門委員会で IFALPA Policy として採択する事項についての最終検討がなされ開催期間の後半の全体会議へ上程、ほとんどが決議されました。

各専門委員会の IFALPA Policy making のほとんどは ICAO ANNEX の改定に平行して行われます。詳細は各委員会報告にて今後報告があるでしょう。

今回初めて IFALPA 役員及び参加各国の ALPA 会長が集まりミーティングが行われました。議題は『Air Marshal』Policy、の問題です。昨年暮れに突然アメリカ政府がアメリカに乗り入れる便に対して AIR MARSHAL を搭乗させることを各国に要請しましたが、それに対し英国 ALPA が IFALPA の Armed Guard Policy はあるものの、AIR MARSHAL を乗せていない国がこれを実現させるには、まだ程遠い状況である。とりあえずテロの疑いのある便を欠航させることで対応する。アメリカの政府の施策にはすぐには対応できない、各国はどのように対応するかということについてでした。日本は基本的に IFALPA POLICY を尊重するが現段階では特別に訓練を実施した AIR MARSHAL なる者は存在しないのですぐには対応できない。出来るだけ多くの情報をほしいとの立場を表明しました。ICAO では AIR MARSHAL 搭乗の標準化に向けて議論中ですが、IFALPA の役目として、この問題に積極的に関わっていくことを再確認、AIR Marshal を実施していない国としている国での基本的な考えの開きはあるものの、本部と各国 ALPA との積極的な情報交換および、この問題で各国政府に意見を求めるレターを出すこととなりました。「全て



の問題に Stakeholder として実施前に関わる、決して事後に文句を言う立場はとるべきでない。」との会長の積極的な取り組みの発言で締めくくりました。

そのほか、日本の 706 裁判の件を含め事故に遭遇した乗員の起訴の問題、Low Cost Airline の問題が大きく取り上げられました。

エアバス社主催の GALA Dinner で寄付金 4100 ポンドが集まり、全額 ALPA Japan scholarship fund (主に発展途上国の ALPA の事故調査委員の養成のための資金)へ組み込まれました。

エアバスからは A380、ボーイングからは B777-300ER 及び B7E7 のプレゼンテーションが行われました。

IFALPA の新しいメンバーとしてグルジアが加盟しました。

最後に ALPA Japan から IFALPA 前会長 TED MURPHY (日航乗員組合の勤務裁判における宣誓供述書の提出や JAL706 刑事裁判に対する多くの支援)氏へ ALPA Japan への数多くの取り組みに対し感謝の意を表し記念品を贈答しました。

次回は、2005 年 4 月 8 日から 12 日まで南アフリカケープタウンで開催予定です。

以上